



ひがしとよなか だより

学校目標 豊かな心を持ち、よく考え、自分の力で生きぬく子ども

令和7年(2025年)度5月号

豊中市立 東豊中小学校

校長 河上洋介

新年度が始まって

あつという間に1か月が経ち、もうすぐ5月。子どもたちも楽しみにしている大型連休が控えています。小学校では、4月7日(月)の入学式に始まって、年度初めの行事がたくさんありました。4月8日(火)の始業式では、久しぶりに小学校に集まった子どもたちのわくわく、そわそわした気持ちがいっぱいになっていました。校長先生からは、「ひがとよ」の「よ」の話子どもたちにしました。新しい先生、新しい友だちとの出会いの時期ですので、「よりよい人間関係」の「よ」について、子どもたちにがんばってほしいと思います。まずは、気持ちのよいあいさつができるようになると思っています。

4月9日(水)の離任式では、この3月末で東豊中小学校を去られた先生方のあいさつがありました。子どもたちは、前日の始業式のそわそわした様子とは打って変わって、じつと静かに、しっかりと先生方のあいさつを聞いていました。その様子を見ていると、去られた先生方と子どもたちとの心のつながりが感じられて、ほっこりしました。先生方のあいさつでは、子どもたちとの思い出のお話や、これからがんばってほしいこと等、励ましのお話がありました。あいさつをがんばってほしい、とのお話もありました。4月14日(月)には運動場で対面式がありました。5年生が高々と掲げた花のアーチをくぐって、6年生と手をつないで歩いてくる1年生の顔を見ていると、どきどき、不安げな表情がたくさんありました。そんな1年生でしたが、クラスごとに声を揃えて大きな声で言葉を言っ、ドキドキドン1年生を元気に歌っていて、よくがんばっていたなあと思います。校長先生からは、2年生から6年生の子どもたちに、1年生のお手本になってください、とお願いをしました。廊下の歩き方や運動場の使い方等、1年生のお手本になるよう、がんばってほしいです。6年生は、1年生と関わる場面が多いです。対面式での6年生は、1年生と

てをつないで歩いていたときに、少しかがんで1年生の背に合わせてくれたり、1年生の顔を覗き込んでいたり、お兄さん、お姉さんらしい、たのもしい様子が見られて、とてもすてきでした。これからも、1年生をしっかりと見てあげてほしいと思います。4月16日(水)17日(木)には、5、6年生が全国学力・学習状況調査や、大阪府のすくすくテストに取り組みました。今年度も、国語、算数、理科、それから教科横断型の「わくわく問題」に取り組みました。新しい環境で、1か月がんばった子どもたち。きっと疲れていると思います。実際に体調を崩している子もいますので、元気に大型連休を過ごせるよう、ご家庭ではゆっくり休む時間をとってあげてほしいです。多くはありませんが、市内で4月にインフルエンザによる学級休業を実施した小学校もありますので、感染対策にもご留意ください。

コミュニティスクールについて

コミュニティスクールとは、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくために学校運営協議会が設置された学校のことを言います。本校では一昨年度から学校運営協議会が設置され、委員の方からいただいた意見を学校運営に生かしています。学校運営協議会は傍聴が可能です。傍聴は事前申し込み制となりますので、希望する場合は、5月7日(水)までに校長あてお知らせください。

第1回学校運営協議会

○日時 5月21日(水) 18時30分～19時30分

○場所 北館4階多目的室

○内容 ・会長、副会長の選出 ・学校運営の基本的な方針の承認

・地域、保護者、学校の協働による取組みにかかる熟議

<お知らせ>

・5月の小学校スクールカウンセラー福島さんの派遣日は5月16日(金)です。面談を希望される場合は、学校あてご連絡ください。